

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 山崎製パン株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 101-8585 東京都千代田区岩本町 3 - 1 0 - 1
----	--------------------------	----	---

本票作成	部署名 :
------	-------

主たる業種	分類コード	09	業種名 : 食料品製造業
-------	-------	----	--------------

事業の概要	パン・和洋菓子製造・販売
-------	--------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	岡山県総社市井尻野 8 0 0

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 25 )年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	26,515 t CO <sub>2</sub>	26,670 t CO <sub>2</sub>	25,189 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25 )年度排出量
	①	岡山工場	26,670 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間 : 平成 22 年度 ~ 平成 26 年度 ( 5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 25 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	1.3 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産金額 ( 1 0 億円)	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 25 ) 年度	目標年度
		995 t CO <sub>2</sub> /(10億円)	982 t CO <sub>2</sub> /(10億円)	945 t CO <sub>2</sub> /(10億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・ 25年度の原単位は、982t-CO<sub>2</sub>/10億円で、前年比107%と大幅に悪化してしまいました。その原因は夏期の外気温が高く、空調負荷が増しました。  
 ・ さらに電気における排出係数の増加(前年比112.3%)により、24年度に達成してた5ヵ年計画の目標も下回ることになり、更なる省エネが必要とされます。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づきエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認しています。
- ・環境推進会議に基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと二酸化炭素排出削減を行っています。
- ・毎日従業員に電気使用量を掲示し、節電等の啓発を行っています。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(25年度実施分)</p> <p>①給湯機を温水ボイラーからヒートポンプ式給湯器に更新 ②照明器具更新、人感センサー取付等</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>①貫流ボイラー(4基)本体保温強化 ②冷水ポンプ更新(高効率モーター採用) ③空調機更新 ④蛍光灯更新(Hf・LED)人感センサー取付</p>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・今年度も事務所空調を夏期中28℃とし、クールビズ運動に取り組んでいます。
- ・社員研修において、アイドリングストップなどのエコドライブの啓発を実施しています。
- ・ヤマザキでは、2010年9月に鳥取県と『とっどりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定』を締結し、鳥取県が県有林の整備を通じて環境省の認証を受けたオフセット・クレジット(J-VER)を購入しました。購入資金には、鳥取県産の牛乳や二十世紀梨を使用した地産地消製品の売上の一部が充てられ、製品の製造に係るCO<sub>2</sub>排出量の一部をオフセットするのに役立てられます。